



掲載日時 令和5年 5月29日 14:00

【同時発表先】

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

中国地方整備局管内の港湾における令和4年のコンテナ取扱貨物量 (速報値)

中国地方整備局管内の港湾における令和4年のコンテナ取扱貨物量は、79.1万TEU（前年比+1.4%）となりました。内訳は、外貿が47.2万TEU（前年比-3.9%）、内貿は31.9万TEU（前年比+10.3%）となりました。特に令和2年は新型コロナウイルスの影響により各港とも、取扱貨物量は大きく減少しましたが、令和3年に引き続き一部の港湾では回復基調となりました。

【概要】

- 外貿コンテナ取扱貨物量は、47.2万TEU^{※1}（前年比-3.9%）となりました。
- 内貿コンテナ取扱貨物量^{※2}は、31.9万TEU（前年比+10.3%）となりました。また、国際フィーダー取扱貨物量^{※3}も19.9万TEU（前年比+22.9%）と平成30年の19.8万TEUを抜き過去最高値を更新しました。

【調査方法、集計内容】

- 港湾管理者より提供いただいた令和4年（1~12月）のコンテナ取扱貨物量（速報値）を中国地方整備局で集計しました。貨物量は速報値であり今後変更する可能性があります。
- 内訳として、外貿コンテナ取扱貨物量、内貿コンテナ取扱貨物量および国際フィーダーコンテナ取扱貨物量を集計しました。内貿コンテナ取扱貨物量は、国内の2地点間を輸送されるコンテナ取扱貨物量です。また、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は、国際コンテナ戦略港湾（阪神港、京浜港）で外貿コンテナ船に積み替えられて輸出または外貿コンテナ船から積み替えられて輸入されるコンテナ取扱貨物量です。
 - ※1 長さ20フィートのコンテナ1本を1TEU（Twenty-foot Equivalent Units）としてカウント（長さ40フィートのコンテナ1本を2TEUとしてカウント）。
 - ※2 内貿コンテナ取扱貨物量には、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量を含む。
 - ※3 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は港湾管理者に可能な限り調査・提供いただいた。全量を把握できていないため参考値である。

<問い合わせ先> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3928(直通)(平日・昼間)

クルーズ振興・港湾物流企画室長 いしもと しんご 石本 新吾 課長補佐 まつだ ふみたか 松田 文孝

<広報担当窓口> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3905(直通)(平日・昼間)

計画企画官 いば けんいちろう 伊庭 健一郎

■ コンテナ取扱貨物量

- 中国地方整備局管内の港湾における令和4年のコンテナ取扱貨物量の速報値は79.1万TEU^{※1}であり、対前年同期比で1.4%増加しています。

(図-1、表-1参照)

※「外貿コンテナ取扱貨物量^{※2}」と「内貿コンテナ取扱貨物量^{※3}」の合計値を集計しています。(内貿コンテナ取扱量には国際フィーダーコンテナ取扱貨物量^{※4}も含む)

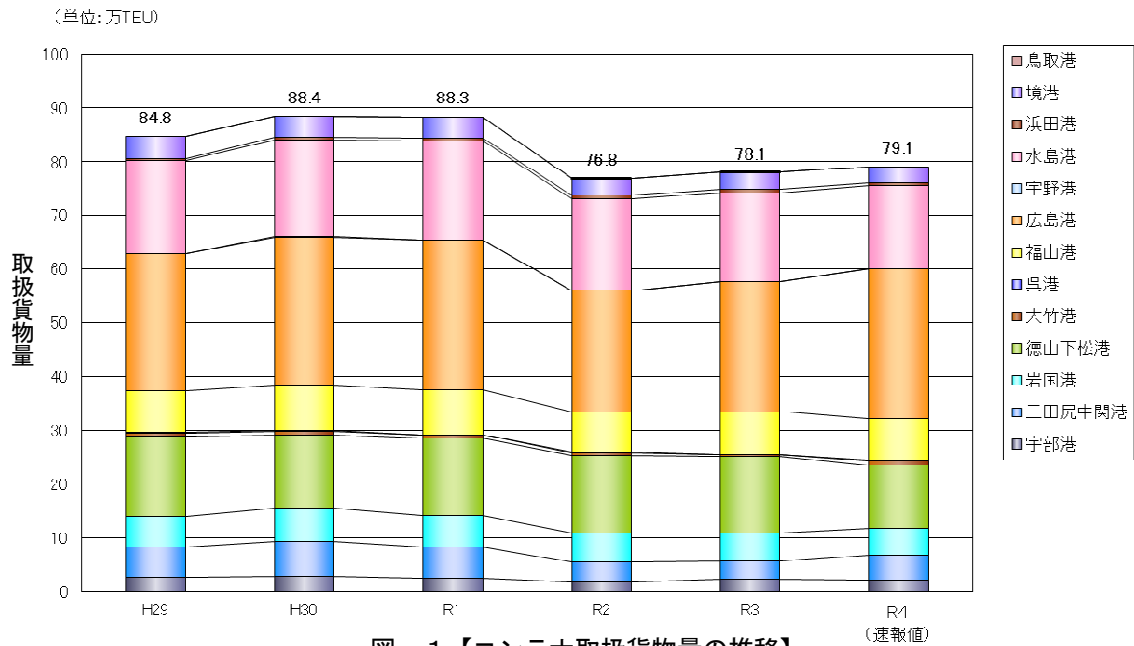


図-1 【コンテナ取扱貨物量の推移】

表-1 【コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位:TEU)

港湾名	令和3年			令和4年 (速報値)			令和3年からの増減 (TEU)	令和3年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
鳥取港	80	41	39	0	0	0	▼80	皆減	皆減	皆減
境港	31,661	15,974	15,687	29,800	15,205	14,595	▼1,861	▼5.9%	▼4.8%	▼7.0%
浜田港	5,846	2,985	2,861	5,148	2,603	2,545	▼698	▼11.9%	▼12.8%	▼11.0%
水島港	165,346	82,509	82,837	155,755	78,240	77,515	▼9,591	▼5.8%	▼5.2%	▼6.4%
広島港	242,767	120,525	122,242	279,322	139,304	140,018	36,555	15.1%	15.6%	14.5%
福山港	79,391	39,049	40,342	76,583	38,400	38,183	▼2,808	▼3.5%	▼1.7%	▼5.4%
呉港	629	321	308	554	280	274	▼75	▼11.9%	▼12.8%	▼11.0%
大竹港	3,765	2,918	847	9,098	4,899	4,199	5,333	141.6%	67.9%	395.7%
徳山下松港	141,952	74,323	67,629	116,016	59,984	56,032	▼25,936	▼18.3%	▼19.3%	▼17.1%
岩国港	53,209	26,759	26,450	50,455	25,348	25,107	▼2,754	▼5.2%	▼5.3%	▼5.1%
三田尻中関港	33,612	16,711	16,901	47,148	22,808	24,340	13,536	40.3%	36.5%	44.0%
宇部港	22,308	11,197	11,111	21,332	10,883	10,449	▼976	▼4.4%	▼2.8%	▼6.0%
合計	780,566	393,312	387,254	791,211	397,954	393,257	10,645	1.4%	1.2%	1.6%

■ 外貿コンテナ取扱貨物量^{※2}

- 中国地方整備局管内の港湾における令和4年の外貿コンテナ取扱貨物量の速報値は47.2万TEUであり、対前年同期比で3.9%減少しています。〔輸出：3.7%減少、輸入：4.1%減少〕
(図-2、表-2参照)

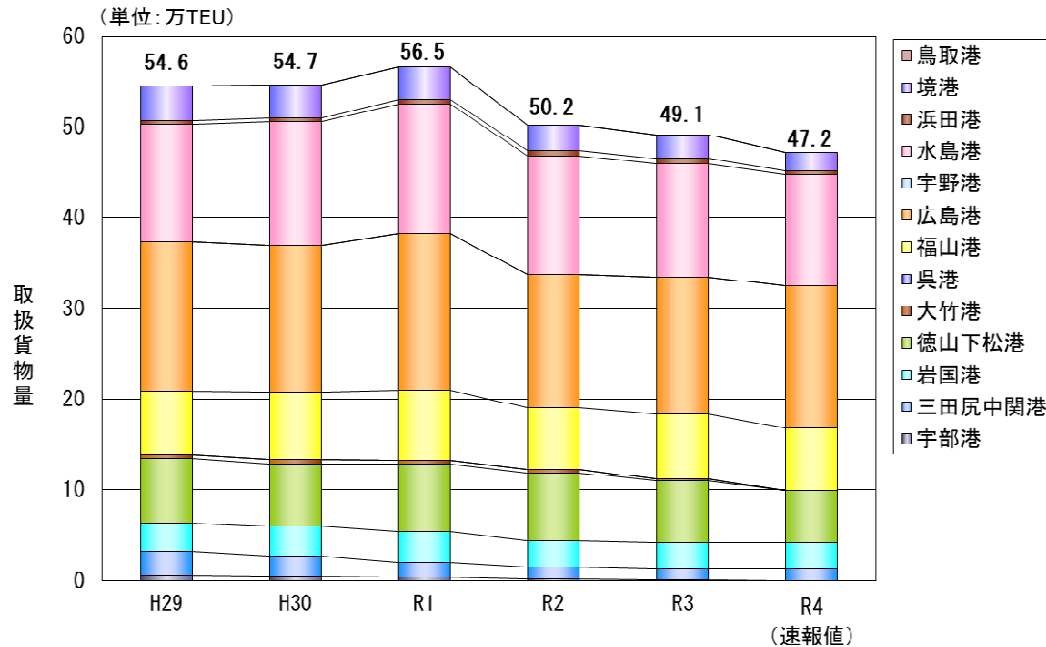


図-2 【外貿コンテナ取扱貨物量の推移】

表-2 【外貿コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位: TEU)

港湾名	令和3年			令和4年 (速報値)			令和3年からの 増減 (TEU)	令和3年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
鳥取港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
境港	25,850	15,352	10,498	20,255	12,518	7,737	▼5,595	▼21.6%	▼18.5%	▼26.3%
浜田港	5,412	2,927	2,485	4,216	2,193	2,023	▼1,196	▼22.1%	▼25.1%	▼18.6%
水島港	124,940	62,031	62,909	122,729	61,735	60,994	▼2,211	▼1.8%	▼0.5%	▼3.0%
広島港	151,392	80,251	71,141	156,490	87,629	68,861	5,098	3.4%	9.2%	▼3.2%
福山港	71,912	34,105	37,807	69,008	33,517	35,491	▼2,904	▼4.0%	▼1.7%	▼6.1%
呉港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
大竹港	1,725	900	825	0	0	0	▼1,725	皆減	皆減	皆減
徳山下松港	68,010	50,135	17,875	57,343	38,275	19,068	▼10,667	▼15.7%	▼23.7%	6.7%
岩国港	28,779	19,605	9,174	28,600	18,869	9,731	▼179	▼0.6%	▼3.8%	6.1%
三田尻中関港	12,885	7,014	5,871	13,218	7,462	5,756	333	2.6%	6.4%	▼2.0%
宇部港	94	50	44	0	0	0	▼94	皆減	皆減	皆減
合計	490,999	272,370	218,629	471,859	262,198	209,661	▼19,140	▼3.9%	▼3.7%	▼4.1%

■ 内貿コンテナ取扱貨物量^{※3}

- 中国地方整備局管内の港湾における令和4年の内貿コンテナ取扱貨物量の速報値は31.9万TEUであり、対前年同期比で10.3%増加しています。〔移出：12.2%増加、移入：8.9%増加〕
(図-3、表-3参照)

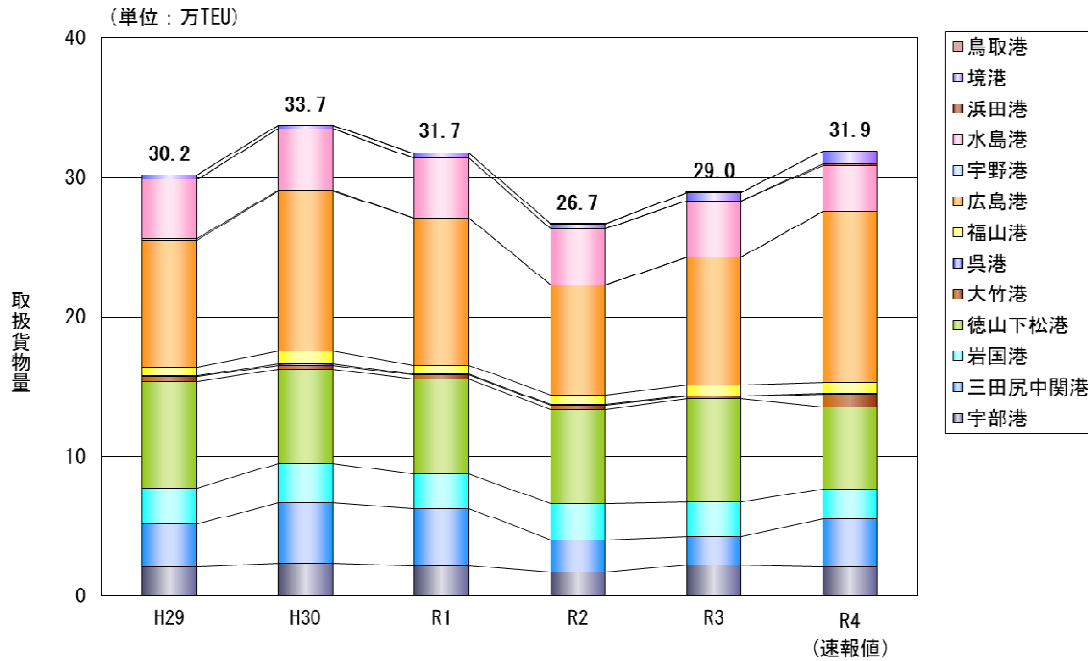


図-3 【内貿コンテナ取扱貨物量の推移】

表-3 【内貿コンテナ取扱貨物量（空コンテナを含む）】

(単位：TEU)

港湾名	令和3年			令和4年(速報値)			令和3年からの増減(TEU)	令和3年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
鳥取港	80	41	39	0	0	0	▼80	皆減	皆減	皆減
境港	5,811	622	5,189	9,545	2,687	6,858	3,734	64.3%	332.0%	32.2%
浜田港	434	58	376	932	410	522	498	114.7%	606.9%	38.8%
水島港	40,406	20,478	19,928	33,026	16,505	16,521	▼7,380	▼18.3%	▼19.4%	▼17.1%
広島港	91,375	40,274	51,101	122,832	51,675	71,157	31,457	34.4%	28.3%	39.2%
福山港	7,479	4,944	2,535	7,575	4,883	2,692	96	1.3%	▼1.2%	6.2%
呉港	629	321	308	554	280	274	▼75	▼11.9%	▼12.8%	▼11.0%
大竹港	2,040	2,018	22	9,098	4,899	4,199	7,058	346.0%	142.8%	18986.4%
徳山下松港	73,942	24,188	49,754	58,673	21,709	36,964	▼15,269	▼20.6%	▼10.2%	▼25.7%
岩国港	24,430	7,154	17,276	21,855	6,479	15,376	▼2,575	▼10.5%	▼9.4%	▼11.0%
三田尻中関港	20,727	9,697	11,030	33,930	15,346	18,584	13,203	63.7%	58.3%	68.5%
宇部港	22,214	11,147	11,067	21,332	10,883	10,449	▼882	▼4.0%	▼2.4%	▼5.6%
合計	289,567	120,942	168,625	319,352	135,756	183,596	29,785	10.3%	12.2%	8.9%

コンテナ貨物に関する主なトピックス（令和4年1月から令和4年12月まで）

（各港湾管理者からのヒアリングを基に、中国地方整備局がとりまとめ）

【境港】

- ・令和4年3月、国際フィーダー航路（阪神航路）が開設されました。
- ・令和4年5月に中国定期コンテナ航路が減便となりました。（週2便→週1便）

【水島港】

- ・令和4年10月に中国定期コンテナ航路が減便となりました。（週7便→週6便）

【広島港】

- ・コンテナ取扱貨物量は、過去最高を更新しました。

【大竹港】

- ・コンテナ取扱貨物量は、過去最高を更新しました。

【徳山下松港】

- ・令和4年2月に中国定期コンテナ航路が減便となりました。（週3便→週2便）
- ・令和4年3月、5月に韓国定期コンテナ航路が減便となりました。（週8便→週6便）
- ・令和4年7月31日にコンテナ船転覆事故が発生しました。

【三田尻中関港】

- ・令和4年5月に韓国定期コンテナ航路が減便となりました。（週2便→週1便）

■ 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量^{※4}

参考

・中国地方整備局管内の港湾における令和4年の、主に阪神港を利用した国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は19.9万TEUであり、対前年同期比で22.9%増加しています。

(図-4、表-4参照)

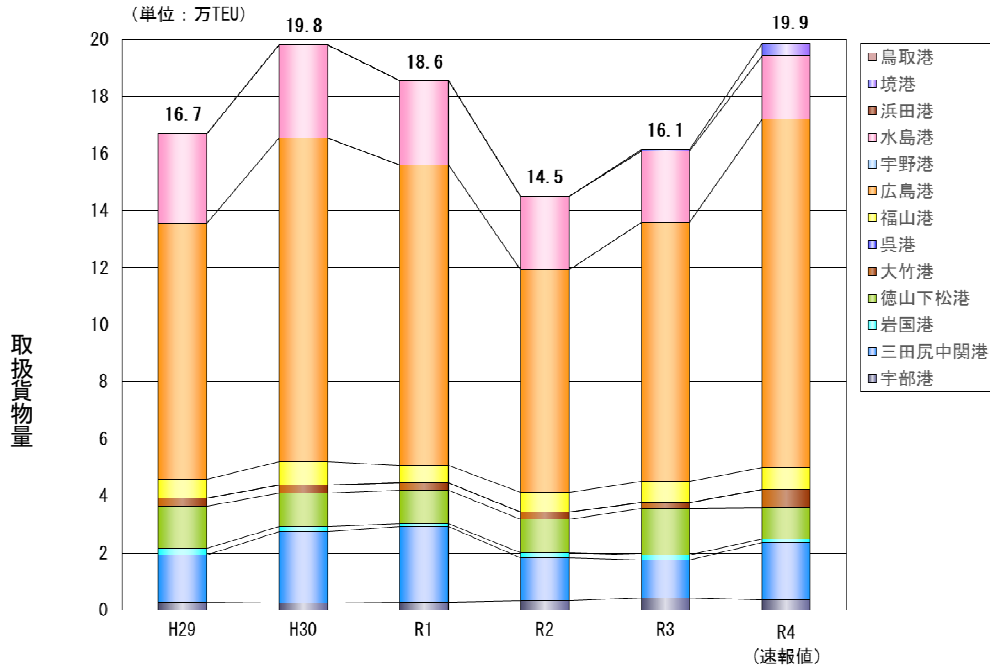


図-4 【国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の推移】

表-4 【国際フィーダーコンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位: TEU)

港湾名	令和3年			令和4年 (速報値)			令和3年からの増減 (TEU)	令和3年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
鳥取港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
境港	624	247	377	4,336	2,117	2,219	3,712	594.9%	757.1%	488.6%
浜田港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
水島港	25,062	12,239	12,823	22,024	11,307	10,717	▼3,038	▼12.1%	▼7.6%	▼16.4%
広島港	90,676	40,273	50,403	122,271	51,673	70,598	31,595	34.8%	28.3%	40.1%
福山港	7,479	4,944	2,535	7,575	4,883	2,692	96	1.3%	▼1.2%	6.2%
呉港	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
大竹港	2,040	2,018	22	6,373	2,174	4,199	4,333	212.4%	7.7%	18986.4%
徳山下松港	16,219	13,144	3,075	10,790	9,122	1,668	▼5,429	▼33.5%	▼30.6%	▼45.8%
岩国港	1,657	1,195	462	1,371	1,089	282	▼286	▼17.3%	▼8.9%	▼39.0%
三田尻中関港	13,327	8,742	4,585	20,284	15,073	5,211	6,957	52.2%	72.4%	13.7%
宇部港	4,410	3,367	1,043	3,502	2,705	797	▼908	▼20.6%	▼19.7%	▼23.6%
合計	161,494	86,169	75,325	198,526	100,143	98,383	37,032	22.9%	16.2%	30.6%

参考

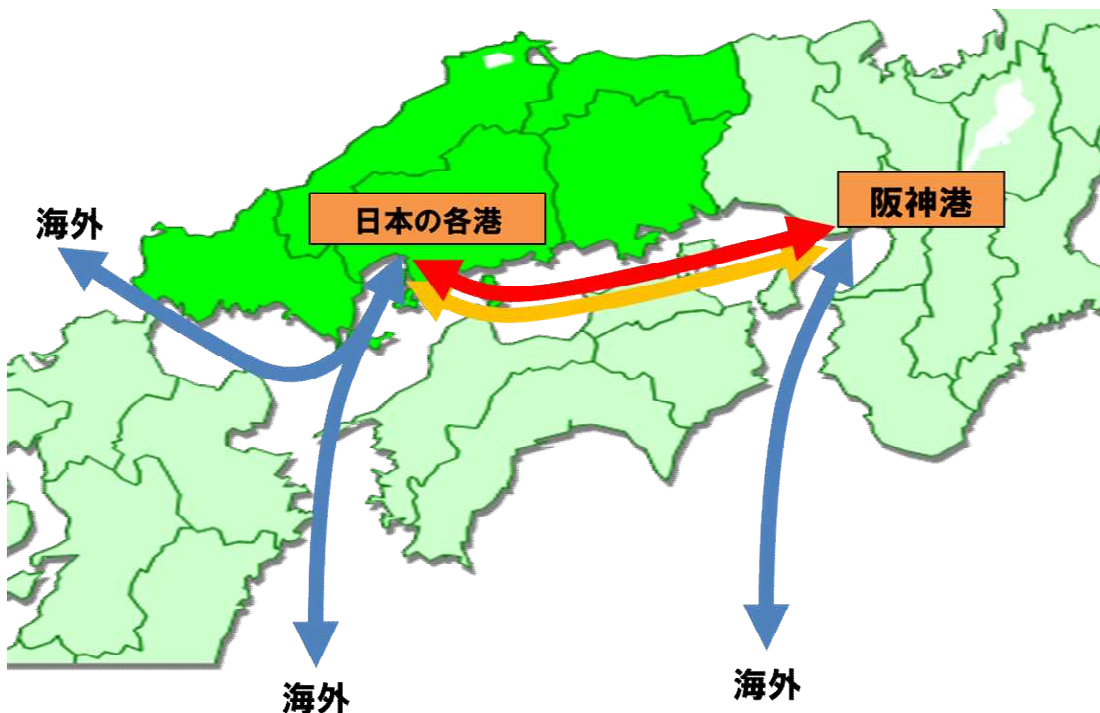
※1 TEU (Twenty-foot Equivalent Units) とは、20 フィート (コンテナの長さ) 換算のコンテナ取扱個数の単位です。国際輸送に用いられるコンテナには主に、20 フィートコンテナ、40 フィートコンテナがあり、40 フィートコンテナ1個は2TEUと計算します。20 フィートコンテナ (長さ約 6.06m×幅約 2.44m×高さ約 2.59m) 1個の内容積は約 33m³です。

※2 外貿コンテナ取扱貨物量とは、日本の港湾 (本報告中では中国地方整備局管内の港湾) と海外の港湾間で直接輸出入される (取り扱われる) コンテナ取扱貨物量を言います。(下図の「ダイレクト輸送」を参考)



※3 内貿コンテナ取扱貨物量とは、国内の2地点間を輸送されるコンテナ取扱貨物量です。内貿コンテナ取扱貨物量には、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量も含まれます。(下図の「国内輸送」を参考)

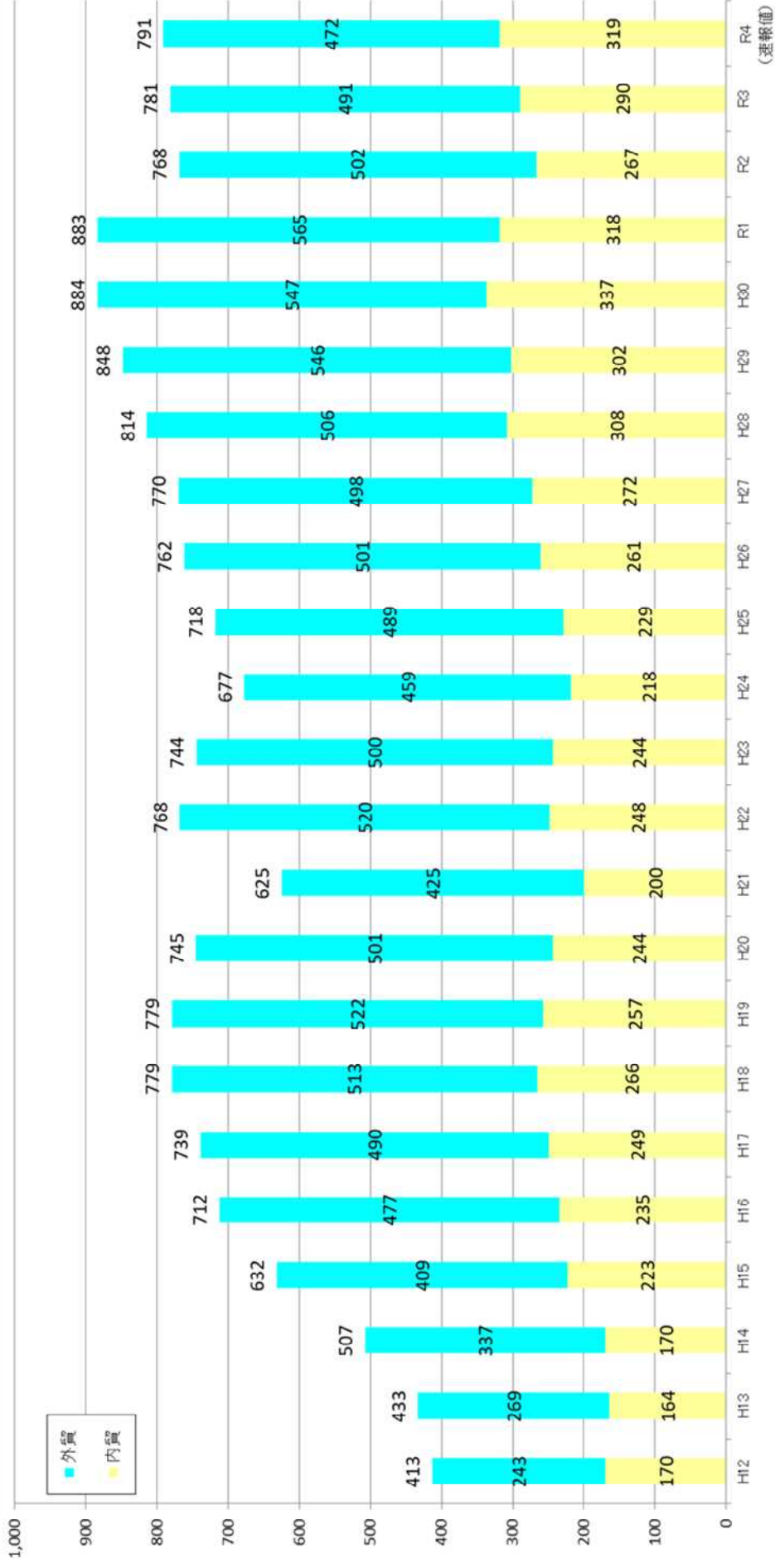
※4 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量とは、コンテナ貨物を海外へ輸出する場合、中国地方整備局管内の港と国際コンテナ戦略港湾 (阪神港、京浜港) 間を内航船で輸送した後、国際コンテナ戦略港湾で外貿コンテナ船に積み替えられて輸出されるコンテナ取扱貨物量を言います。コンテナ貨物を海外から輸入する場合はその逆の流れとなります。(下図の「国際フィーダー輸送」を参考)



【凡例】
 ←→:ダイレクト輸送(直接海外へ輸送)
 ←→:国際フィーダー輸送(国際コンテナ戦略港湾[阪神港、京浜港]間を經由して海外へ輸送)
 ←→:国内輸送(国内の港間での輸送)

(参考)中国地方整備局管内のコンテナ取扱貨物量推移

[千TEU]



出典: H12～R3: 港湾統計(年報)、R4: 中国地方整備局調べ